

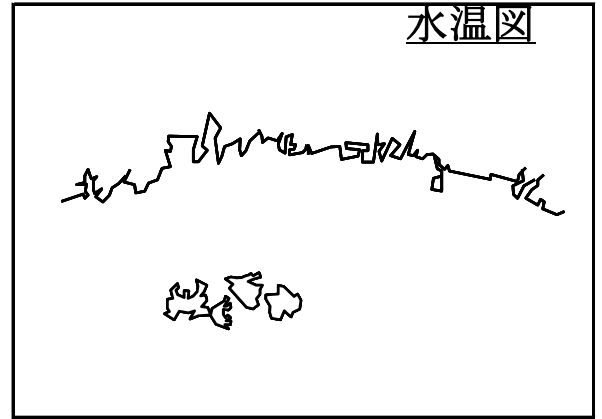
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 4 号)

2023年11月 8日発行
 兵庫のみ研究所

海域全般に、大型珪藻のコシノディスカスが確認されています。窒素は、陸水等の影響が見られる地点を除き、地先漁場で1~5 $\mu\text{g at/L}$ 台、沖合漁場で概ね1 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(栄養塩、珪藻)

海域全般に、コシノディスカスが確認されており、西播地先の発生量は増加していた。各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、赤穂~室津漁場で400~500細胞(前回値:0~5細胞)、岩見~網干漁場で200細胞前後(前回値:15~40細胞)、沖合漁場で20~50細胞(前回値:40~150細胞)であった。また、前回(10/27)調査で確認された小型珪藻の発生量は、大きく減少していた。網干漁場では、陸水等の影響によりアンモニア態窒素の値が高くなっていた。



| | | 前回値 | 今回値 | 平年値 | 昨年値 |
|-------|----|------|------|------|------|
| 西播地先 | 窒素 | 1.3 | 4.2 | 4.2 | 0.5 |
| | リン | 0.70 | 0.72 | 0.53 | 0.36 |
| 家島・坊勢 | 窒素 | 2.3 | 1.3 | 4.7 | 4.9 |
| | リン | 0.77 | 0.65 | 0.64 | 0.77 |

(10/27) (11/7)

栄養塩 (窒素) 図

2023年11月 8日調査

